

週刊 **タバコの正体**

たばこがやめられなくなるニコチンのワナ！



どうして、カラダに有害な煙を毎日何回も吸い込む大人が大勢いるのでしょうか。

それほど、タバコは美味しくて毎日の生活に欠かせないものなのでしょうか。

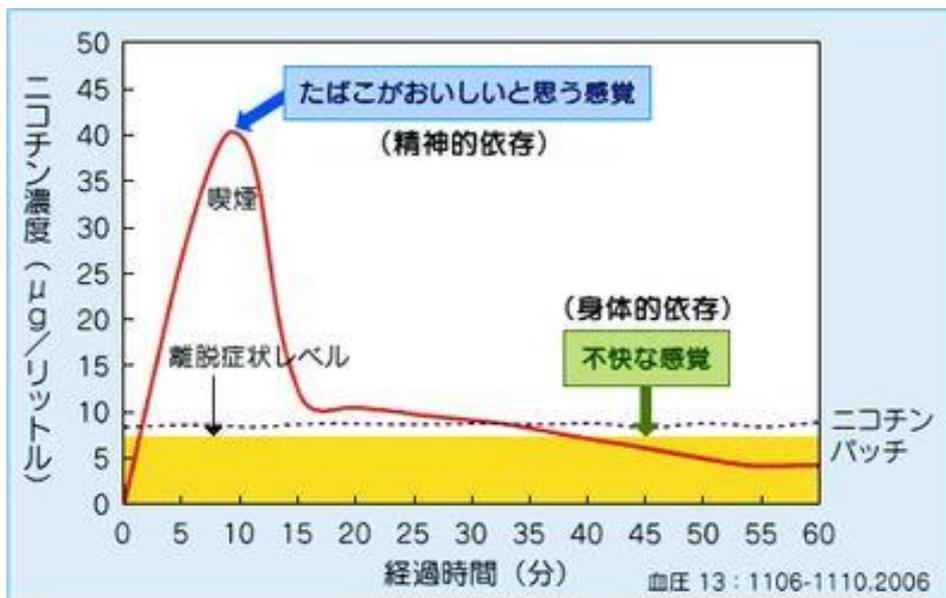
タバコの煙は決して心地よいものではありません。タバコを吸わない多くの人にとっては、不愉快きわまりないニオイです。

それなのに何故・・・

それは、タバコに含まれる“ニコチン”と呼ばれる成分のせいです。この物質が人間の脳に達すると快感を生むドーパミンという物質が発生します。人は一旦、この快感を覚えてしまうと、それを求めてタバコを吸い続けてしまうのです。これが“ニコチン依存症”という病気です。

「タバコは好きで吸っている」ではありません。“ニコチン依存症”になってしまったから吸い続けているのです。

毎日欠かさず、有毒な煙が必要な病気なんて、かわいそうだと思いますか。



国立循環器病研究センター
循環器情報サービス HP から